


【岐阜女子大学】メタデータ記述用紙

	メタデータ項目	メタデータ記述欄
1	ID	
2	表題名	与那原町の文化財
3	資料名	与那原町の石獅子
4	内容分類	郷土・歴史
5	索引語	与那原、石獅子、シーサー、獅子、ヒーゲーシ
6	説明	<p>■ 沖縄の石獅子</p> <p>魔除け獅子。中国から沖縄に伝わってきた。屋根の上の漆喰シーサーや門柱の上に「対」になっている焼き物シーサーの原形と言われている。丈夫な琉球石灰岩で作られている石獅子は、対ではなく、一頭でいるものが多く、意力の象徴、神的存在、守り神として災いを防ぐために村落の入り口に設置していた。</p> <p>県内最古と言われる獅子は 1697 年に富盛（現在の八重瀬町）に設置された「富盛の石彫獅子（とまりのいしぼりうふじし）」であり、沖縄県指定有形民俗文化財となっている。設置された当時、火事が多いことで困っていた富盛村では風水師から「火事の原因である八重瀬嶽に獅子を向けてたてるとよい」という助言を受け、八重瀬嶽に向かい石獅子を設置したところ、火事が起こらなくなった。</p> <p>この話が広がり、村落獅子は富森以外の県内各地でも火事を防ぐヒーゲーシ（火返し）や、悪霊の侵入を防ぐフーチゲーシとして設置されるようになった。</p> <p>■ 与那原町の石獅子</p> <p>かつて与那原は山原線によって国頭地方から木材や薪、炭などの物資が運び込まれていたことから木材店が数多く存在していた。そのため火事から町を守る目的で石獅子がいくつも設置されていた。</p> <p>現在では、以下の 7 か所で石獅子を見ることが出来る。</p> <p>北の石獅子（板良敷区）、火の獅子（上与那原区）、大見武の石獅子、中島の石獅子①、中島の石獅子②、新島の石獅子①、新島の石獅子②</p> <p>参考文献 与那原大綱曳資料館 https://ty-gakushin.jp.org/tsunahiki/bunkazai/list_map.html#top たびらい https://www.tabirai.net/sightseeing/column/0009958.aspx 八重瀬町 https://www.town.yaese.lg.jp/docs/2019040300023/ オリオンビール https://www.orionbeer.co.jp/story/okinawa-ishijishi/ Ifde.jp https://sanpo.ifdef.jp/nanbu/zaimoku.html</p>
7	形式	静止画（jpg）

8	氏名	與那嶺叶
9	時代・年	撮影日：2025/02/16
10	地域・場所	〒901-1303 沖縄県島尻郡与那原町
11	利用条件	表示 4.0 国際 (CC BY 4.0)
12	関連資料1	なし
13	権利者	岐阜女子大学
14	協力者	なし
15	登録日	2025/02/16
16	登録者	與那嶺叶
17	ファクトデータ	 circd0861-0038. jpg
18	* 特色	<p>■ 与那原町の7つの石獅子</p> <p>与那原町の石獅子は7つとも異なる姿・形をしている。特に火の獅子（上与那原区）と中島の石獅子②はユニークである。</p> <p>火の石獅子は大里村の石獅子に対抗して設置された石獅子という話が残っている。昔、火事が良く起きていた大里村では、火事を返すために与那原町に頭を向けた石獅子を設置していた。そのことが原因で与那原での火事が頻発するようになったと考えた与那原の村人は、大里村に頭を向けた石獅子を設置することで村を火事から守ろうとした。</p> <p>中島の石獅子②は材木ストリートの先、住宅街にひっそりと存在している。が、この石獅子の顔の右半分は木がめり込んでいるというほかに石獅子にはないような唯一無二の個性がある。そういった特異さも含めて地域の人々から愛されているからこそ、今もなお残されているのかもしれない。</p> <p>国道331号線沿いに鎮座している新島の石獅子①は、拝所として崇められているわけでも木がめり込んでいるわけでもないが、その胸元には大きなリボンがかけられており、かわいらしさを感じさせると同時に地元住民に愛されているという他ならない証拠のようなものであると思わせられる。</p> <p>このように、石獅子は先人がかつて与那原町を守ろうとしてきた証拠であり、村人の地域に対する誇りを感じるような歴史を持っている。その歴史に触れることは現代の与那原町民のシティプライドにもつながると考えられる。また、これまで7体もの石獅子が大事に守られてきたという事実がシビ</p>

		<p>ックプライドであり、その石獅子の存在が広まることがより強いシビックプライドにつながる。</p> <p>参考文献 YONABARU NAVI https://yonabaru.okinawa/spot/visiting/ishishishi-7/ オリオンビール https://www.orionbeer.co.jp/story/okinawa-ishi-jishi/ DEE okinawa https://www.dee-okinawa.com/topics/2019/03/yonashishi.html</p>
19	* 活用支援	なし
20	* 利用分野	観光、教育、歴史
21	* 改善結果	なし
22	* 処理プロセス	なし
23	* 関連資料2	なし